

4. 緩和デイケア・がん患者サロン・デイホスピス等の活動

B. 愛知県がんセンター愛知病院 緩和デイケア・乳腺サロン

橋本 淳^{*1} 渡邊 祥子^{*1} 阿部まゆみ^{*2} 安藤 詳子^{*2}

(^{*1} 愛知県がんセンター愛知病院 ^{*2} 名古屋大学大学院 医学系研究科 看護学専攻)

当院の概要と緩和ケア活動の始動 ～緩和デイケアに向けて～

愛知県がんセンター愛知病院（以下、当院）は、愛知県のほぼ中央に位置する病床数 276 床の中規模の県立病院である。1954（昭和 29）年に県立愛知病院として開設され、結核を含む呼吸器疾患を中心に診療にあたってきたが、がん診療機能を強化することとなり、2005 年に愛知県がんセンターと組織統合して愛知県がんセンター愛知病院に改称され、2015 年 3 月には地域がん診療連携拠点病院に指定された。西三河南部東医療圏（人口約 41 万人、高齢化率 18%）をおもな対象地域としているが、この地域では一般病床数が、人口 10 万人あたり 350 床と、全国平均のおよそ 1/2 であり、入院病床の不足と在宅療養の推進が地域の課題になっている。

当院の緩和ケア活動は、2006 年に緩和ケア病棟（院内病棟型 20 床）を整備したところから本格的に始動した。緩和ケア病棟を運営していく中で、外来患者に対して緩和ケアが十分提供できていないこと、在宅療養のための支援体制が不十分であることなど、いくつかの課題が明らかとなっていった。こうした課題に対応するため、「緩和デイケア」に着目し、名古屋大学医学部保健学科の阿部まゆみ特任教授、安藤詳子教授の協力・指導のもと、緩和デイケアの開発プロジェクトを計画することとなった。

外来がん患者のニーズ ～外来患者調査から～

緩和デイケアの開発にあたり、外来患者の療養ニーズを明らかにするために、2008 年 8～9 月に外来通院患者 1,085 名を対象に質問紙調査¹⁾を実施した。有効回答 988 名（91.1%）を分析し、自作の療養上困っていること 10 項目、気がかりに思っていること 8 項目、外来にあると良いもの 15 項目について検討した（表 1）。

外来患者は、症状悪化時の対応、食事、気持ちの表現について困り、病気や症状の進行、治療、経済面について気がかりに思いながら、症状の相談、リラクゼーション、気持ちの表現の場を求めていた。背景要因との関連では、男性は日常生活、食事について困り、治療を気がかりに思い、経済面に関する相談を求め、女性は通院方法の相談、気持ちの表出や同病者との交流、リラクゼーションやリンパマッサージの場を求めていた。20～40 歳代は、家族や経済面に関する相談、気持ちの表出、リラクゼーションやリンパマッサージの場を求めていた。配偶者や同居家族がない場合、症状悪化時の対応、介護者・相談相手、通院方法の相談の場を求めていた。performance status (PS) の低い人は、療養生活を自分でしたくてもできないという気持ちを抱えながら生活し、症状軽減の方法や外出に関する相談の場を求めていた。また、患者の身体症状、精神症状、生活状況によって影響される療養ニーズが異なることが示唆された。がん患者は、他の患者よりも外出や食事について困り、病気の進行・症状の悪化が気がかり

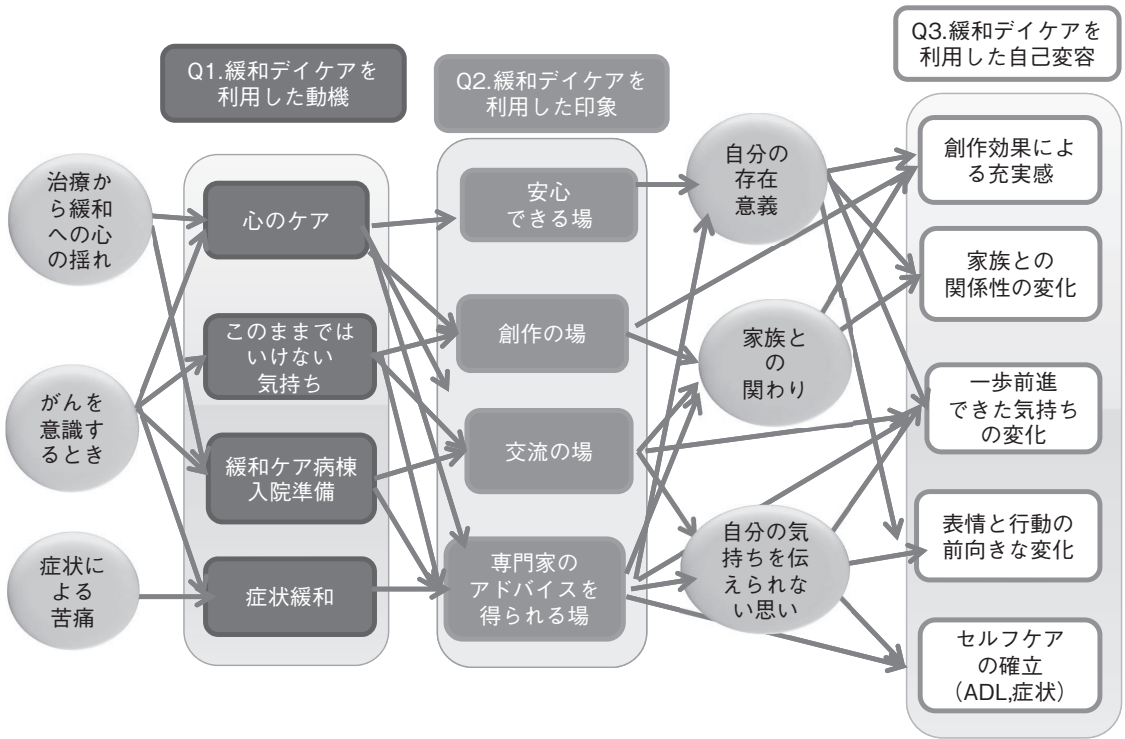


図1 緩和デイケアを利用したがん患者の体験

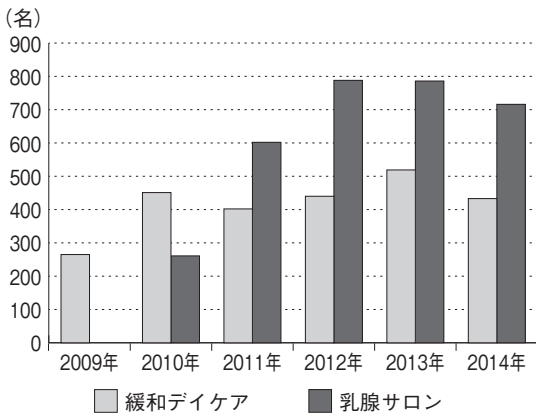


図2 緩和デイケアと乳腺サロンの利用実績

で、この不安を理解し合える仲間との交流や症状を軽減できるマッサージの場を求めていることが明らかになった。

緩和デイケアの試行

外来患者調査の結果を受けて、2008年11月から週1回、木曜午後に緩和デイケアを試行的に開

表2 緩和デイケアの流れ (木曜午後)

時間	内容
午前中	会場設営
12:15	スタッフミーティング (医師・看護師) ・利用人数、サービス内容、スケジュール、ケア時の注意点、医療状況 (酸素吸入・シリンジポンプ・内服管理) 等の確認
13:00~	ボランティアミーティング ・看護師からボランティアへ利用者の状況と注意点を説明
13:30~	緩和デイケア ・医師による外来診察 ・看護師による利用者と家族の生活状況、困りごとの確認→状況により各専門スタッフによる個別指導 ・専門職 (薬剤師・栄養士・MSW・理学療法士) による相談対応 ・ボランティアによる創作活動 (パステル画、季節の小物作りなど)、アニマルセラピー、季節の催し (例: お花見など)
15:00~	緩和デイケア終了 片付け
15:15~	ミーティング (医師・看護師・ボランティア) ・デイケア内容の振り返り、必要により各連携部署への申し送り (ケアの橋渡し)
15:45~	利用者記録・看護記録等の記録 (看護師)

表1 外来通院患者の療養ニーズと背景要因

療養ニーズ	背景要因	n(%)	性別	年齢	職業	配偶者	同居家族
1 療養生活上困っていること	①痛みや症状が悪化したときの対応など	179(18.1)			**休&無	*なし	**なし
	②薬が適切に飲めない	30(3.0)				*なし	
	③日常生活が自分でできない	23(2.3)	*男	**70~90	**休&無		
	④外出したいが自分1人でできない	83(8.4)		**70~90	**休&無	**なし	
	⑤食べたいものが食べられない	87(8.8)	*男		**休&無		
	⑥介護者がいない	38(3.8)				**なし	**なし
	⑦通院がづらい	54(5.5)			**休&無	**なし	**なし
	⑧相談する相手がいない	54(5.5)				**なし	**なし
	⑨自分の気持ちをうまく表現できない	87(8.8)		**70~90	**休&無		*なし
	⑩医療的ケアがうまくできない	13(1.3)		**70~90	**休&無		
2 気がかりに思っていること	①現在の治療に関すること	194(19.6)	*男				
	②病気や病状の進行に関すること	434(43.9)					
	③医師との関わり	65(6.6)					
	④看護師との関わり	11(1.1)					
	⑤その他の職種との関わり	2(0.2)					
	⑥家族とのこと	138(14.0)		**20~40	*就業		
	⑦経済面のこと	163(16.5)		**20~40	*就業		
	⑧仕事のこと	118(11.9)		**20~40	**就業	**なし	
3 外来にあると良いもの	①症状を軽減させる方法の相談	210(21.3)					
	②薬の飲み方の相談	55(5.6)					
	③日常の生活に関する相談	115(11.6)					
	④外出に関する相談	33(3.3)			**休&無	*なし	
	⑤食事に関する相談	145(14.7)					
	⑥家族との生活に関する相談	45(4.6)		*20~40			
	⑦通院方法に関する相談	37(3.7)	*女	**70~90		**なし	*なし
	⑧気持ちを聞いてくれる場	184(18.6)	**女	**20~40			
	⑨同病者との話し合いの場	147(14.9)	**女				
	⑩自分の家族を支える場	65(6.6)		**20~40			
	⑪外来の診療に関する相談	64(6.5)					
	⑫経済面に関する相談	89(9.0)	**男	*20~40	**就業		
	⑬リラクゼーションの場(マッサージや音楽など)	185(18.7)	**女	**20~40	**就業		
	⑭リハビリテーション(歩行訓練や呼吸法など)	44(4.5)				*なし	
	⑮リンパマッサージ	120(12.1)	**女	**20~40	**就業		**3人以上

※症状尺度:10(強い)~0(なし), 100点満点. 精神症状尺度:10(強い)~0(なし), 60点満点. 生活状況尺度:0(最悪)~10(最良), 80点満点

<背景要因の群別人数> 単位(人)

性別(n=986):男(n=411),女(n=575)

年齢3段階(987):20~40歳代(203),50~60歳代(478),70~90歳代(306)

職業(977):就業中(358),休業中&無職(400),その他(主婦を含む)(219)

配偶者(982):配偶者あり(788),配偶者なし(194)

同居家族(970):同居家族なし(62),同居家族1人(278),同居家族2人(224),同居家族3人以上(406)

PS4段階(952):1.病気になる前と同じように振る舞える(560),2.軽度の作業ができる(230),

3.日中の50%以上は起きて生活できる(97),4.日中の50%以上は就寝している&終日就寝を必要としている(65)

病名(944):がん(492),がん疑い(202),非がん(250)

QOLの状況:「ケアノート」症状尺度(886),精神症状尺度(942),生活状況尺度(934)

PS	病名	症状尺度※		精神症状尺度※		生活状況尺度※				
		有りM(SD)	無しM(SD)	有りM(SD)	無しM(SD)	有りM(SD)	無しM(SD)			
**4		26.2(20.0)	11.8(13.5)	**	25.1(17.5)	13.2(13.4)	**	52.7(16.9)	62.3(15.3)	**
**4		29.6(22.5)	13.9(15.4)	**	19.6(17.2)	15.2(14.8)		53.7(18.5)	60.8(15.9)	*
**4		34.8(19.4)	13.9(15.4)	**	26.5(18.9)	15.1(14.7)	**	48.1(24.8)	60.9(15.7)	*
**4	*がん	31.0(21.2)	13.0(14.5)	**	23.6(19.3)	14.6(14.3)	**	49.0(17.7)	61.5(15.5)	**
**4	**がん	32.1(22.8)	12.7(13.9)	**	24.1(19.0)	14.5(14.2)	**	49.6(17.3)	61.6(15.5)	**
**2		30.1(19.6)	13.8(15.4)	**	28.2(18.9)	14.9(14.5)	**	44.7(20.1)	61.2(15.6)	**
**4		33.0(22.5)	13.2(14.6)	**	29.3(18.7)	14.5(14.2)	**	46.3(17.9)	61.3(15.6)	**
*2		25.0(19.6)	13.8(15.4)	**	27.9(18.2)	14.7(14.4)	**	42.6(18.8)	61.5(15.3)	**
**4		29.4(23.7)	12.9(14.1)	**	30.2(18.1)	13.9(13.8)	**	45.1(18.1)	62.0(15.1)	**
**4		33.3(23.6)	14.1(15.5)	*	28.9(21.9)	15.2(14.7)	*	45.0(22.6)	60.8(15.8)	*
**2		20.6(17.7)	12.8(15.0)	**	21.4(16.1)	13.9(14.2)	**	56.5(16.4)	61.6(15.8)	**
**2	*がん	18.0(17.1)	11.4(14.1)	**	19.4(15.7)	12.2(13.5)	**	57.6(15.9)	62.9(15.7)	**
		19.9(19.4)	14.0(15.5)	*	22.7(16.0)	14.9(14.7)	**	55.4(16.0)	60.9(16.0)	*
		25.8(26.7)	14.2(15.6)		27.6(19.2)	15.2(14.8)	**	52.8(19.7)	60.7(16.0)	
		67.0(21.2)	14.2(15.6)	**	51.0(5.7)	15.3(14.8)	**	29.0(18.4)	60.6(16.0)	**
		17.8(19.6)	13.8(15.0)	*	23.2(16.1)	14.1(14.3)	**	53.3(18.0)	61.8(15.4)	**
		20.6(19.1)	13.1(14.8)	**	22.7(16.5)	13.9(14.2)	**	51.0(17.2)	62.5(15.1)	**
		16.9(17.5)	14.0(15.6)		21.3(14.7)	14.6(14.8)	**	55.0(15.3)	61.4(16.0)	**
**4		19.4(18.9)	13.0(14.6)	**	19.8(16.7)	14.2(14.2)	**	57.9(15.8)	61.3(16.0)	**
		20.8(20.2)	14.0(15.5)	*	22.7(16.2)	14.9(14.7)	**	55.5(16.4)	60.9(16.0)	*
		18.1(20.5)	13.9(15.1)	*	21.1(16.8)	14.6(14.5)	**	57.0(17.3)	61.1(15.8)	*
**4		23.5(18.0)	14.1(15.7)	**	22.4(15.9)	15.1(14.8)	**	52.4(13.2)	60.9(16.1)	**
		16.0(17.3)	14.0(15.5)		17.9(16.5)	14.9(14.6)	*	58.9(16.2)	60.9(16.0)	
		19.5(19.2)	14.1(15.6)		24.7(16.4)	14.9(14.7)	**	52.7(18.2)	61.0(15.8)	**
*2		20.0(21.0)	14.1(15.6)		23.1(18.7)	15.1(14.7)	*	52.9(18.2)	60.8(15.9)	*
		17.3(17.3)	13.7(15.4)	*	24.4(16.2)	13.3(13.8)	**	56.0(16.1)	61.6(15.9)	**
*2	*がん	16.7(15.8)	14.0(15.8)		19.0(14.2)	14.7(15.0)	**	57.6(15.2)	61.1(16.1)	*
		20.1(17.5)	14.0(15.6)	**	22.5(15.9)	14.8(14.7)	**	57.1(16.9)	60.8(16.0)	
		15.0(13.6)	14.3(16.0)		17.5(13.7)	15.2(15.0)		59.5(13.2)	60.7(16.2)	
		17.5(16.3)	14.0(15.7)		19.5(15.8)	15.0(14.8)	**	51.7(16.1)	61.5(15.8)	**
*1		15.1(16.3)	14.2(15.7)		18.4(14.9)	14.7(14.8)	**	59.0(16.2)	61.0(16.0)	
*3		14.9(17.9)	14.3(15.7)		16.6(13.1)	15.3(15.0)		58.2(14.3)	60.7(16.1)	
*1	*がん	14.4(15.6)	14.4(15.9)		17.7(13.9)	15.1(15.0)		61.0(13.6)	60.5(16.4)	

有意確率 *p<0.05, **p<0.01

始した。当初は場所もないため、緩和ケア病棟のラウンジの一角を使用しての開催であった。医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、ボランティアなどで運営したが、当初はどのようにすればよいのか手探り状態で、変に緊張した雰囲気の中で空回りしている感覚だった。利用を呼びかけても、緩和デイケアという名前から活動内容がイメージされず、また緩和ケア病棟で開催し

ているという抵抗感もあり、利用する人も少なく、参加者がひとりもない日もあった。当時の緩和デイケア利用者10名に対してインタビュー調査を行った結果を図1に示す。この調査の結果からも緩和デイケアの意義が確認され、運営方法を試行錯誤しながら改善し、徐々に利用者も増加していった。

緩和ケアの本稼働と乳腺サロンの開始

2009年7月から、院内の1室を改装して患者サロンとし、週1回緩和ケアを開催することとなった。緩和ケアは外来部門に位置付けられ、利用時には緩和ケア外来を受診し、体調や苦痛症状などの確認、必要に応じて検査、処方、他科へのコンサルテーションなども行った。看護師を中心とした多職種とボランティアが、利用者さまざまな困りごとをサポートしつつ、患者同士の交流を促し、患者自身の自己効力感を高めるよ



図3 地域緩和ケアセンターデイルーム

うに関わった。また、リンパ浮腫に対するリンパドレナージや、これまでは困難だった外来患者の家族ケアにも介入できるようになった。

開催場所の変更などの影響もあり、外来患者の利用、特に乳がん患者が著しく増加した。乳がん患者は、患者同士の交流やリンパ浮腫のケアなどを期待しての参加で、比較的若年の方も多いため、活気のある場になったが、逆に、これまで利用していた進行がんの患者にとっては参加しにくい雰囲気になることも懸念された。そこで、乳がん患者のみを対象とした乳腺サロンを2010年6月から開催することとなった。乳腺サロンは、短期間に利用者が増加し、利用制限が必要な状態となった。緩和ケアと乳腺サロンの利用実績を図2に、緩和ケアの流れを表2に示す。

地域緩和ケアセンターの開設と現状

当院が、がん専門病院の道を進み始めて10年、緩和ケア活動についても、緩和ケア病棟から始まり、緩和ケア、乳腺サロン、また地域へのアウトリーチを行う地域緩和ケアチームなどの取り組みに広がってきた。これらの活動が評価され、当院の緩和ケア活動の拠点として、2014年7月

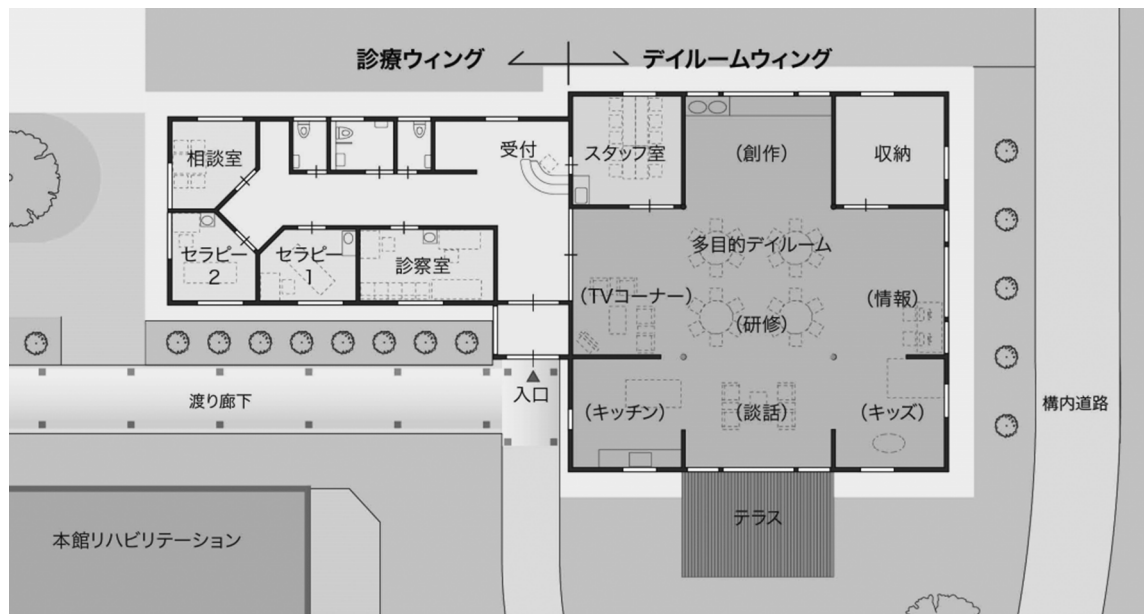


図4 地域緩和ケアセンター平面図

に地域緩和ケアセンター（以下、センター）を開設した。センターは、主として外来通院、在宅療養中のがん患者に、専門的緩和ケアを提供することを目的として計画された。木造平屋建ての明るく暖かな雰囲気施設の施設で、病院周囲の自然ともよく調和している。広々としたデイルームのほか、プライバシーに配慮した診察室、リンパドレナージを行うセラピー室、がん看護外来などを行う面談室などを備えている（図3, 4）。

センターが開設してから、緩和デイケア（週2日）、乳腺サロン（週1日）、緩和ケア外来とリンパドレナージは毎日利用できるよう拡大して運営している。プログラムはこれまでと同様だが、センターのもつ雰囲気や木の香りに癒されるといった声も多く聞かれ、環境の重要性を改めて認識し

た。収益の問題も懸念されたが、診療報酬改定によるがん患者指導管理料の算定や、リンパドレナージの自由診療化、外来、入院患者の増加などで何とか運営している。

多くの方の支援によってセンターを開設することができたことに感謝しつつ、今後も地域の専門職と連携し、療養場所にかかわらず、早期から切れ目のない緩和ケアを提供できる体制を整備し、がん患者と家族が安心して暮らすことができる地域づくりに努めていきたい。

文献

- 1) 安藤詳子：平成20～24年度受託研究「愛知病院における在宅療養がん患者と家族のための緩和デイケア開発」成果報告書、2013